全会一致で議決した議案等

			議案	結果
市長提出議案	条例	一部改正	**阿賀野市水道事業の設置等に関する条例の一部改正について** **阿賀野市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について** 地方公営企業法の一部改正により資本剰余金の処分規定等が廃止され、資本剰余金の処分に関しては条例の定め又は議会の議決を経て行うこととなったことから、従前の経理処理を行うために、処分は資産の廃止等に係る損失補てんに限定し、改正前に相当する基準を新たに追加する。	可決
			阿賀野市火災予防条例の一部改正について 炭酸ナトリウム過酸化水素付加物が消防法上の第1類の危険物に追加されることを受け所要の経過措置を設けることと併せ、浮き蓋付きの特定屋外タンク貯蔵所の位置、構造及び設備の技術上の基準の規定の追加に係る審査手数料を新たに設定する。	可決
			阿賀野市議会政務調査費の交付に関する条例の一部改正について　追加議案 阿賀野市特別職報酬等審議会の答申を受け、政務調査費の額を現行月額5千円から月額1万円に引き上げる。	可決
		廃止	**阿賀野市まつざわホタル基金条例の廃止について** 個人の寄付金を基に設立された基金について、基金を取り崩し、残った積立金も類似する基金（生活環境整備基金）に編入し基金の役割を終えていることから条例を廃止する。	可決
	その他		**新市建設計画の変更について** 計画期間の1年延長（平成25年度までを平成26年度までに延長）のほか、学校施設耐震化、水原中学校整備、消防本部署所再編等に係る計画事業の変更及び文言の整理等を行う。	可決
			損害賠償の額の決定について 安田保健センターの一部について建物賃貸契約を締結している医療法人社団安田診療所に対し、平成17年10月から平成23年3月までの維持管理費の一部負担金に、市が負担すべき電気料相当分も含まれていたことから、過誤納付分230万6,285円を返還する。	可決
			阿賀野市大豆乾燥調製施設の指定管理者の指定期間の変更について **阿賀野市農機具格納庫の指定管理者の指定期間の変更について** 指定期間を「平成24年4月1日から平成24年4月30日まで」を、「平成24年4月1日から平成24年9月30日まで」に変更する。	可決
			下越福祉事務組合の規約の変更について 組合の共同処理を定義、規定している児童福祉法の改正に伴い、文言の改正を行う。	可決
			工事請負契約の締結について　追加議案 制限付き一般競争入札に付した安野小学校耐震補強・大規模改造（建築校舎）工事について、田中組・帆苅組特定共同企業体と2億9,085万円で請負契約を締結する。	可決
			発言の取り消し申し出について 3月2日の倉島議員に対する一般質問「第5期高齢者福祉計画・介護保険計画について」に対する市長の答弁中の発言の取り消しを許可するよう申し出る。	否決
委員会提出議案	条例	一部改正	**阿賀野市議会委員会条例の一部改正について** 阿賀野市議会基本条例により全ての会議を原則公開としたことから、委員長がその都度決定する制限公開制としていた委員会を原則公開とする。	可決
	規則	一部改正	**阿賀野市議会会議規則の一部改正について** 法令に根拠をもたない事実上の会合だった議員全員協議会を、市政に関する重要課題又は議会運営に関する事項について協議又は調整を行う場として正規の議会活動と位置付ける。	可決
	その他		**阿賀野市議会議員定数に関する特別委員会の定数の変更について** 本特別委員会の定数を、市議会議員補欠選挙が行われる見込みのため、議長を除く20名から議長を除く21名に変更する。	可決

意見が分かれた議案等（各議員の賛否一覧表）

議案	公明党	日本共産党				新政クラブ			仁政会						会派の所属なし					議決結果
議員	村上清彦	倉島良司	稲毛明	岡部直史	宮脇雅夫	福住つゆ子	江口卓王	佐竹政志	池田強	浅間信一	山口功位	高橋幸信	石川恒夫	中島正昭	山崎正春	泉誠蔵	遠藤智子	風間輝栄	山賀清一	
賛否	○:賛成　×:反対																			
市長提出議案 予算 当初予算 平成24年度阿賀野市一般会計予算	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
市長提出議案 予算 当初予算 平成24年度阿賀野市介護保険特別会計予算	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
市長提出議案 条例 制定 阿賀野市医学生修学資金貸与条例の制定について	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
市長提出議案 条例 一部改正 阿賀野市介護保険条例の一部改正について	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

平成24年度阿賀野市一般会計予算

新規事業として、議会インターネット中継システム、原子力安全対策を含めた地域防災計画改正事業、市税のコンビニエンスストア収納事務委託、障害者自立支援事業における相談支援体制の構築、福祉会館玄関自動ドア新設工事、医学生修学資金貸付、杉村温泉街LED照明化工事、高規格救急車購入事業、安田図書館改修工事等の予算を計上。継続事業としては、子ども医療費助成事業における通院助成対象の拡充、葬斎場建設費の負担、有機堆肥による土づくり促進事業、住宅用太陽光発電設備補助事業、地場産瓦普及助成事業、中小商工振興資金貸付、阿賀野バイパスとのアクセス道路の整備、住宅リフォーム支援事業、教育環境設備等の改善等の予算を計上。

討論(要旨)　**反対意見:**住宅リフォーム予算などには一定の評価を惜しまないが、最後の公立保育園である京ヶ瀬保育園の民営化準備や敬老会の廃止など、子どもたちやお年寄りへの配慮に欠ける予算となっている。又、放射能汚染に対する市民の不安に対し、積極的に対応する姿勢がない。農業を基幹産業と位置付けているなら、安全な農産物だという情報を市の責任で発信すべきである。TPPも阻止予算を組むべきだ。

平成24年度阿賀野市介護保険特別会計予算

24年度開始の第5期介護保険事業計画に示すサービス、支援の円滑な提供を図る施策を行うとともに、介護を必要とする高齢者の増加に対応するため一層のサービス充実と制度浸透を図り介護予防事業等にも積極的に取り組む。予算規模は41億9,596万9千円で前年度当初比4億2,977万8千円（11.4%）増とした。

討論(要旨)　**反対意見:**年金が6月から0.3%カット、物価スライド特例分を合わせると1.5兆円の削減となる。介護保険料の31.2%増は過重であり、しかも介護保険利用のお年寄りは1割にも満たない現状。第5期の保険料は県内6番目に高く、引き上げ率は3番目に高い。負担軽減のため一般会計からの繰入れ、所得段階を増やし応能負担を強化、3年間特別養護老人ホーム増設ゼロ計画を見直し在宅介護の充実を図ることが必要。

阿賀野市医学生修学資金貸与条例の制定について

市立病院に勤務する医師の確保と安定的な医療体制の整備を図るため、将来市立病院に従事しようとする医学生に対して修学に要する資金として月額20万円を貸与する条例を制定する。

討論(要旨)　**反対意見:**この条例は未完成と感じる。もう一度医学生が利用しやすいように改善した上で再提案するべきである。

阿賀野市介護保険条例の一部改正について

65歳以上の第1号被保険者の介護保険料について、平成24年度から平成26年度までの分を定める。

討論(要旨)　**反対意見:**平成24年度阿賀野市介護保険特別会計予算の反対意見と同じ。